

# 国立天文台理論研究部 プロジェクト研究員(年俸制職員特任研究員) 公募

「シミュレーションによる『自然科学における階層と全体』」は核融合科学研究所、分子科学研究所、国立天文台の自然科学研究機構内3研究所が共同して2016年度から発足した機関間連携プロジェクトの1つである。自然界の事象は、ミクロからマクロまでの多数の階層で構成され、それぞれの階層に固有の運動法則に支配されている。さらに全体としては階層間で相互作用しながら時間発展し、その結果として大変複雑な様相を示す。本プロジェクトでは、この3研究所が連携して、自然科学における階層性、構造形成等の階層横断現象の解明を目指すとともに、関連研究機関との連携を推進することにより、学際領域としてのシミュレーション科学を通じての異分野の融合を推進する。新たなシミュレーション研究に積極的に挑む研究者を公募する。

1. 募集職種・人員 年俸制職員（特任研究員）1名
2. (1)所属部門 理論研究部  
(2)勤務地 東京都三鷹市大沢2-21-1
3. 募集分野 理論天文学、プラズマ物理学、分子科学
4. 職務内容
  - 核融合科学研究所、分子科学研究所と本台とで連携した研究所間連携研究の特定の分野を担当し、研究成果を創出する。具体的な研究内容については、候補者とプロジェクトで協議の上決定する。
  - なお付加的に、シミュレーションによる『自然科学における階層と全体』事務局を担当する。
5. (1)着任時期、(2)雇用期間  
2019年4月1日以降 ～ 2022年3月31日  
なるべく早い時期  
※ 年度毎に業績評価を受けていただくこととなります。  
※ ただし、2004年4月以降国立天文台にプロジェクト研究員又は短時間契約職員のうち研究員として勤務した期間がある場合、通算雇用期間が5年を超えないように設定されます。
6. 応募資格
  - 博士の学位
  - 物理シミュレーション研究の経験（分子動力学、流体・磁気流体シミュレーション、プラズマ粒子シミュレーションなど分野は問わない）
7. 提出書類  
(1)履歴書（着任可能時期とe-mailアドレスを記載）、(2)研究歴（これまでの研究内容の概要を含む）、(3)研究論文リスト（査読論文とその他を区別し、共著の主要論文には役割分担を記すこと、主要論文5編以内に○印を附すこと）、(4)着任後の研究計画と抱負（連携研究に関する計画と抱負についても記載すること）、(5)評価書2通（2名の氏名とその連絡先）（評価書は同じアドレスに評価者から直接送ること）
8. 応募締切 2019年1月25日（金）日本時間24時必着
9. (1)提出先 国立天文台理論研究部 富阪幸治  
E-mail : appl\_pd\_AT\_th.nao.ac.jp  
※“\_AT\_”を@に置き換えて送信して下さい。（以下、同様）  
(2)問合せ先  
(応募に関する内容)  
国立天文台 事務部総務課人事係  
TEL : 0422-34-3750  
E-mail : apply-qa\_AT\_nao.ac.jp

(職務内容に関する内容)

国立天文台理論研究部 富阪幸治

E-mail : tomisaka\_AT\_th.nao.ac.jp

(各研究所の問合せ先)

核融合科学研究所 石黒静児 <ishiguro.seiji\_AT\_nifs.ac.jp>

分子科学研究所 齊藤真司 <shinji\_AT\_ims.ac.jp>

#### 10. 応募上の注意

- ・ メールタイトルには「プロジェクト研究員（理論研究部）応募」と明記ください。
- ・ 一度に添付するファイルのサイズは10MB以内としてください。
- ・ 応募書類受理の後、祝休日を除き3日以内に受領確認のメールを送ります。メールが届かない場合には、上記問い合わせ先までご連絡ください。
- ・ 応募書類はこの選考以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用者以外の応募書類は責任をもって破棄します。
- ・ 面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

#### 11. その他

- ・ 裁量労働制の常勤職員として月額給与35万円その他、通勤手当（上限55,000円／月）が支給されます。
- ・ 文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険に加入していただきます。ボーナス、退職金の支給はありません。
- ・ 着任に必要と認められる転居を行う場合、赴任旅費が支給されます。
- ・ 科学研究費助成事業への応募資格があります。（応募要件、応募可能種目などの詳細は、事前にお問い合わせください。）
- ・ 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは、<http://open-info.nao.ac.jp/danjokkyodo/> をご覧ください。